

公務員薬剤師

募集

MIYAZAKI



県民の健康な生活を守る

スペシャリスト



日本の
ひなた
宮崎県

宮崎県薬剤師採用案内

県民の健康と安心・安全な生活のために

— 公務員薬剤師は多方面で活躍できます —

宮崎県では、県職員が公務を担う全体の奉仕者であることや、県政を担う行政の専門家であること、地域社会を主体的に担う一県民であること等を踏まえ、次のような人材を求めています。



人間性豊かで 魅力ある人材

公務員として必要な高い倫理観・使命感とともに、誠実さや多彩な能力を持った、人間性豊かで魅力ある人



チャレンジ精神や 成長意欲を持った人材

時代の流れに対するアンテナを常に高くし、挑戦意欲や自己啓発意欲に富み、あらゆる環境や課題に対して柔軟な発想力を持った人



深い郷土愛を持ち、 地域に根差した人材

宮崎を深く愛する心を持ち、常に県民に寄り添い、共に汗を流すことのできる人



宮崎県 公務員薬剤師とは

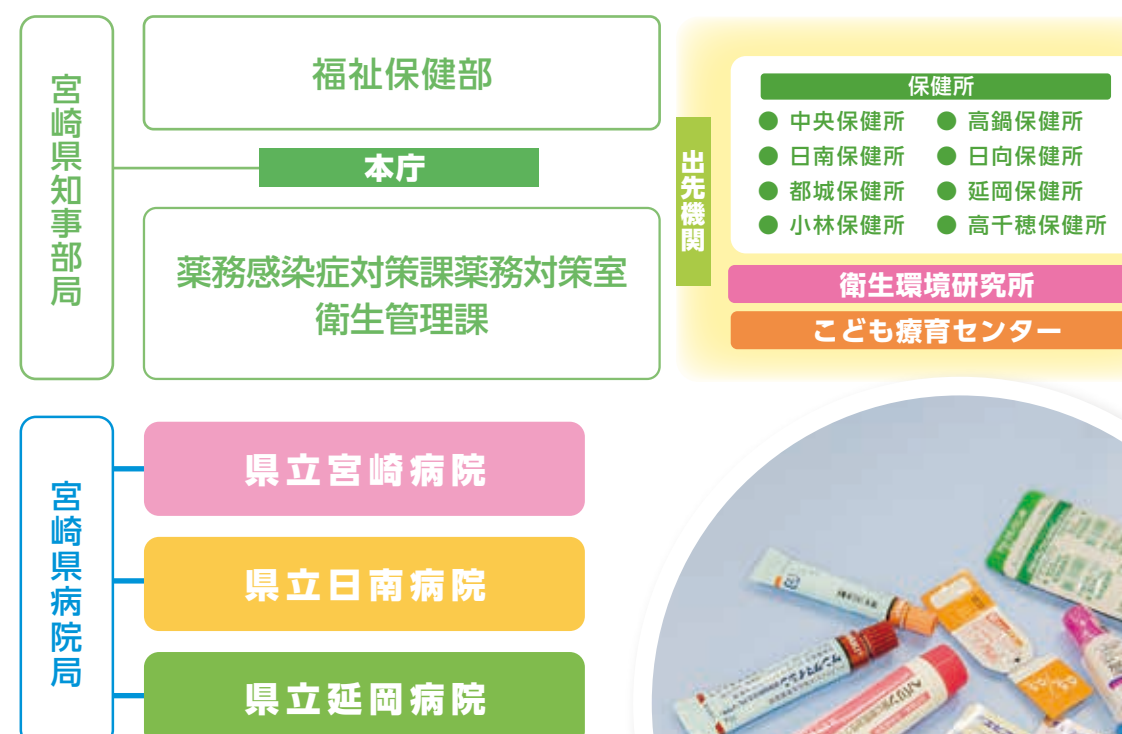
薬剤師は、本庁（県庁）、県立病院、保健所、衛生環境研究所などに勤務します。

本庁（県庁）では、医薬品製造業、薬局などの許認可や監視指導、麻薬や覚醒剤の取締り、さらには生活衛生対策など幅広く従事します。

県立病院では、調剤・服薬指導及び病棟薬剤業務に従事するとともに、がん認定薬剤師等の資格を取得し高度医療チームの一員となります。

保健所では、薬事監視員、食品衛生監視員などとして関係施設に対する立入検査・指導を行うほか、感染症や食中毒の発生に伴う検査など県民に密着した業務を行い、地域の公衆衛生の向上を図っています。

衛生環境研究所では、事業所の排水検査、医薬品や家庭用品の検査など、高度な試験検査を行います。



(抗がん薬混合調製ロボット)



行政部門での薬剤師の主なおしごと

薬務感染症対策課薬務対策室

●●● 薬務担当 ●●●

- 医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器等の製造業、販売業等の許認可
- 医薬品等広告の指導 ● 血液行政の推進
- ジェネリック医薬品の使用促進対策
- 麻薬、覚醒剤等取扱者の免許
- 麻薬、覚醒剤等の薬物乱用防止対策
- 麻薬、覚醒剤等の事犯の捜査
- 毒物劇物営業者等の登録



麻薬・覚醒剤・大麻などの薬物乱用防止の普及啓発活動や、献血運動推進等の事業を行っています。

衛生管理課

●●● 環境水道担当 ●●●

- 水道や飲用井戸等の衛生管理
- 理容所、美容所、クリーニング所、公衆浴場、興行場及び旅館の衛生確保
- 墓地、納骨堂、火葬場の許認可
- 建築物の衛生管理



県の予算を立案し、生活衛生や水道関係の業務を行い、県民の生活が豊かになるように努めています。

専門性を生かし、病院・行政分野で活躍しています。



行政勤務インタビュー動画はこちらから



出先機関での薬剤師の主なおしごと

保健所 衛生環境課

●●● 衛生担当 ●●●

- 薬局等の許認可 ● 飲食店等の許可、監視
- 理美容所、クリーニング所等の検査、監視
- 遊泳用プールの衛生管理状況の検査、監視
- 薬物乱用防止教室の実施 ● 献血の推進 ● 食品衛生講習会の実施



学校での薬物乱用防止教室

●●● 環境対策担当 ●●●

- 廃棄物の適正管理指導 ● 地域の環境保全指導
- 大気、水質及び土壌環境の保全 ● 環境教育、環境学習の実施



許可更新施設立入

●●● 監視指導担当 ●●●

- 医薬品の製造所等への立入指導
- 薬局や医療機関等への立入指導
- 学校給食施設、大規模な食品製造施設等への立入指導
- 水道施設等への立入指導



事業場採水

衛生環境研究所

●●● 企画管理課 ●●●

- 調査・研究の企画調整、他機関との連絡調整
- 宮崎県感染症情報センターの運営

●●● 衛生化学部 ●●●

- ダイエット用食品等の医薬品成分試験
- 家庭用品のホルムアルデヒド試験等
- 食品中の残留農薬及び残留動物用医薬品試験
- 食品中のアレルギー物質試験
- 温泉分析 ● 環境放射能測定

食品中の残留農薬等検査



●●● 環境科学部 ●●●

- 大気汚染状況の監視 ● 工場などの排ガス測定
- 酸性雨の測定、解析
- 環境水、飲料水、工場排水等の試験検査
- 水生生物等による環境調査



工場・事業場排水検査

県立こども療育センター

- 障がい児(者)療育の拠点施設である本施設において、内服薬、注射薬等の調剤

01

調剤

医師の処方に基づき、患者の皆さん一人ひとりに適したお薬の調剤を行うとともに、処方箋のチェックを行います。



02

注射薬の払出

患者の皆さん一人ひとりの注射箋に応じたセット払出を行うとともに、調剤業務と同様に注射指示のチェックを行います。



(注射薬自動払出システム)

03

持参薬鑑別

安心・安全な薬物療法をめざして、患者さんが入院時に持参した、普段使用している薬の確認を行います。



(持参薬鑑別システム)

04

院内製剤について

薬は製薬会社が製造し、供給しています。医師が診断・治療に必要な薬でも市販されていない特殊なものもあり、医師の依頼により製剤しています。

05

外来における薬剤師業務

(1) 抗がん剤の服薬指導

外来患者の中で、抗がん剤を使用される方を対象に、適正な薬剤服用及び副作用発現状況や副作用発現時の対処法などを服薬指導します。



(2) 地域の薬局との連携

地域の薬局と協力・連携し、外来の患者さんの状態にあわせて適切に対応します。

06

病棟における薬剤師業務

(1) 患者さんの薬に関する様々な注意点の確認

入院した患者さんと面談を行い、持参薬や市販薬・健康食品の利用状況、アレルギー歴等の得られた情報を医師等へ提供するとともに、処方設計や提案を行います。

(2) 患者さんに対する薬の正しい使用方法や服薬の意義などの説明と服薬支援(服薬指導)

ご自分の薬を正しく理解し、適切な服薬を行っていただくために、服用方法、副作用、飲み合わせ、保管・取扱方法等に関する服薬指導や、「お薬情報」の提供を行います。

07

注射薬の調製

(1) 抗がん剤調製

抗がん剤は、投与を受ける患者さんと薬剤を取り扱う医療従事者への曝露防止等の安全性の配慮が大変重要となります。このため、注射薬の無菌性と調剤者の安全性が担保される安全キャビネットを用いて抗がん剤の調製を行います。



(抗がん薬混合調製ロボット)

(2) TPN調製

食事が摂れない患者さんに対してTPN(高カロリー輸液)が実施される場合があります。輸液の投与は体の中心にある太い静脈(中心静脈)から直接投与するため無菌性が求められています。そのため、無菌室内のクリーンベンチを用いてTPNの調製を行います。

08

チーム医療

院内の様々な職種の職員が集まり、その専門性を生かしたチーム医療を行っています。薬剤師も感染対策、栄養管理、褥瘡対策、緩和ケア、医療安全対策などに参加し、指導や助言を行います。



09

医薬品の品質管理・在庫管理

医薬品の有効性や安全性を維持するための品質管理や、適正な供給を行うための在庫管理に取り組んでいます。

10

医薬品情報の管理

医薬品情報の収集、管理及び院内職員への提供、質疑応答などに努めています。また、患者さんへの情報提供やご相談に応じるなどの対応にも取り組んでいます。

11

臨床試験(治験・臨床試験)、製造販売後調査等に関する事務

厚労省による承認前の薬剤(医薬品候補)を実際に患者さんに投与することにより、安全性や有効性を調べる「臨床試験」(治験)を行っています。

12

各種審議会について

院内の特定の事項を審議する委員会等のうち、薬事審議会、化学療法委員会などの事務局を務めています。



病院勤務
インタビュー
動画は
こちらから



県立宮崎病院

地域とともに歩み
良質で高度な医療を提供する
患者中心の病院を目指す



許可病床数

502床(令和8年4月1日現在)

診療科

内科、脳神経内科、循環器内科、小児科、新生児科、外科、小児外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、臨床検査科、病理診断科、精神科(精神医療センター)、救命救急科(救命救急センター)、総合診療科、呼吸器外科、消化器外科、内視鏡内科

主な機能

三次救急医療施設、救命救急センター
基幹災害拠点病院
地域がん診療連携拠点病院
エイズ治療中核拠点病院
地域医療支援病院
第1種・第2種感染症指定医療機関

県立日南病院

患者本位の病院
高度で良質な医療を目指す病院
地域社会に貢献する病院



許可病床数

204床(令和8年4月1日現在)

診療科

内科、循環器内科、脳神経内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、臨床検査科、病理診断科(休診中)心療内科、精神科

主な機能

二次救急医療施設
地域災害拠点病院
宮崎県がん診療指定病院
地域医療支援病院
第2種感染症指定医療機関

患者本位の
良質で安全な医療の提供



許可病床数

399床(令和8年4月1日現在)

診療科

内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、臨床検査科、病理診断科、救命救急科(救命救急センター)、化学療法科(休診中)心療内科、精神科、脳神経内科

主な機能

二次・三次救急医療施設
救命救急センター
地域災害拠点病院
宮崎県がん診療指定病院
地域医療支援病院
第2種感染症指定医療機関

公務員薬剤師のとある1日



満山さん
令和5年度入庁
日向保健所

新人職員の
とある1日

仕事への姿勢

現在、大気環境の保全や環境教育の実施に係る業務などに携わっています。大気環境の保全業務の一環として工場等への立入を行っており、排出されたばい煙等が基準内の安全なものなのか確認を行っています。今は、工場などの現場を直接見て勉強している段階ですが、現場の方との信頼関係をつくりながら適切な監視指導ができるように努めています。

また、環境教育として水辺環境調査を行っており、依頼のあった小学校の児童に対して自然環境の大切さを分かりやすく教えるように努めています。

保健所では、他にも業務や水環境保全、廃棄物対策など多岐に及び業務で薬剤師が活躍しています。また、職場の雰囲気もよく、周囲の手厚いサポートがあるため、安心して仕事することができます。県民の皆様が安心して生活できるように今後も励んでいきます。

行政勤務



井手さん
平成26年度入庁
衛生管理課

中堅職員の
とある1日

仕事への姿勢

衛生管理課では、理美容所や旅館、公衆浴場といった生活に密着した施設の衛生確保をはじめ、墓地・納骨堂に関することや建築物の衛生管理など、非常に幅広い業務を担当しています。

多岐にわたる法律や制度を扱うため、日々幅広い知識の習得が必要ですが、県民の皆様が安心・安全かつ快適に生活できる環境を根本から支える重要な仕事であり、大きなやりがいを感じています。

事業者や関係機関への説明の機会も多いため、相手の立場に立ち、できるだけ分かりやすく丁寧な対応を行うことで、信頼関係を築きながら業務に取り組むよう心がけています。

公務員薬剤師のとある1日



松浦さん
令和7年度入庁
県立延岡病院

新人職員の
とある1日

仕事への姿勢

一年目に調剤室での業務を経験し、二年目は病棟での服薬指導、入院患者さんの処方チェック等や、病棟スタッフや医師からの問い合わせ対応を行っています。

服薬指導では、患者さんが薬を間違えずに飲み続けられるよう一包化を提案したり、お薬説明書や薬袋にマーカーを引くなどして目に見る形で飲み方がわかる工夫をしたり、丁寧な説明を心がけています。

調剤室担当と病棟担当、病棟担当同士での情報共有がスムーズにできる仕組みが整っており、また、常に先輩方に質問できる環境もあるため、安心して業務に取り組むことができます。

病院勤務



立山さん
平成21年度入庁
県立宮崎病院

中堅職員の
とある1日

仕事への姿勢

現在、病棟薬剤業務を行っており、担当病棟の患者さんがよりよい医療を受ける一助になれるよう、日々奔走しています。

また、患者さん目線だけでなく、「薬剤部内や院内がより円滑に機能するためにはどうしたらいいか」という視点で、医師、看護師など様々な職員と協議や協力する場面も増えてきて、難しさもありますが、とてもやりがいを感じています。

本庁や保健所の経験もありますが、その経験は決して無駄ではなく、病院の業務でも、行政で経験した、考え方を整理し業務を組み立てる手法などは、いろいろな場面で活用できていると感じています。

薬剤師として、一定程度経験を重ねた職員として、患者さんの治療や病院の組織運営に貢献することに充実した日々を過ごしています。

AM
午前

午前の仕事

- ・メールの確認
- ・来客・電話の対応
- ・工場等への立入 等



午前の仕事

- ・メールの確認、スケジュール確認
- ・県民や保健所からの相談対応、電話対応
- ・生活衛生関係営業の振興に関する施策の検討



午前の仕事

- ・服薬指導
- ・注射薬の調剤、監査
- ・担当病棟患者の状況確認
- ・病棟スタッフや医師からの問合せ対応



午前の仕事

- ・担当病棟患者の状況確認
- ・退院支援
- ・医師、看護師等からの問合せ対応



AM
午前

PM
午後

午後の仕事

- ・立入報告書の作成
- ・書類の確認 等
- ・許可申請、届出の受付



午後の仕事

- ・国や都道府県との連絡調整や協議
- ・生活衛生関係の講習会資料作成
- ・民泊や墓地の書類審査



午後の仕事

- ・担当病棟患者の処方等のチェック
- ・病棟スタッフや医師からの問合せ対応
- ・医薬品マスタデータ管理



午後の仕事

- ・担当病棟患者の投薬内容確認
- ・入院患者面談
- ・調剤



PM
午後

Message

宮崎県の公務員薬剤師は、保健所や病院などで様々な業務を経験することができます。病気の予防から治療まで幅広く勉強でき、それぞれの現場でやりがいを感じられます。異動後は、これまでと異なる環境での業務になりますので、初めは苦労することが多いと思いますが、業務を学ぶために必要な研修があり、周りの先輩方が優しく質問しやすい環境にあるため、安心して仕事ができると思います。また様々な職種の方と交流する機会が多く、日々刺激をもらっています。

また、年休や夏季休暇などの休暇制度が充実しており、取得しやすいためプライベートを充実させたい方には働きやすい環境にあると思います。

興味のある方は是非一緒に働いてみませんか。

Message

宮崎県では県立病院での「臨床」と、県庁・保健所での「行政」の両方を経験でき、臨床経験を行政の施策づくりに活かし、行政で培った法令知識を臨床現場で役立てるなど、双方の経験が薬剤師としての専門性や視野を飛躍的に広げます。

また、行政では様々な職種の方と関わるため、人間的にも成長できると実感しています。さらに、休暇制度などの福利厚生も充実しており、ワークライフバランスを大切にしながら自分らしく働き続けられる環境も整っています。

行政への挑戦は、自分の可能性を広げる大きなチャンスです。多角的な視点で県民の生活を支える仕事を一緒にやってみませんか。

Message

私と公務員薬剤師との出会いは、偶然参加した合同説明会ででした。それまでは、「薬剤師の仕事＝調剤と服薬指導」というイメージを持っていましたが、水質の調査や飲食店、美容室などの許認可業務も行っていることを初めて知りました。「生活の当たり前にある安全を守る仕事」であることに魅力を感じました。

さらに、宮崎県の公務員薬剤師は、行政と病院の両方を経験できるのが大きな魅力であると考えています。実際に、行政または病院での業務経験がもう一方の業務において活かされた経験を先輩方から多く聞いています。

たくさんの人との出会いを通して、宮崎県の公務員薬剤師として働く選択をして良かったと日々実感しています。

Message

価値は経験と仲間です。宮崎県職員の薬剤師は、行政と病院の行き来がある点が一番の特徴であり、強みであると思います。

経験という点では、法律などの行政的な文書を読み込むことができる臨床の薬剤師や臨床を知る行政職員は全国でも有数だと思います。

どの分野も簡単ではなく、異動も含めて私も最初は不安に感じましたが、その点では仲間がいます。

宮崎県職員の薬剤師は100人程度いて、互いに助けたり、助けられたりしながら一丸となって宮崎県の医療、保健衛生を守るために尽力しています。私自身、10年以上経験した今でも頼りになる先輩や後輩の助けを実感しながら日々を過ごしています。

宮崎県を支える仲間として、一緒に働いてみませんか。

Q&A

Q1 研修プログラムはありますか？

県では、社会情勢の変化や県民のニーズに対応できる職員の能力開発のため、さまざまな研修を行っています。新規採用職員から管理職まで、それぞれの階層向けの研修をはじめ、個人の選択により「企画立案」、「交渉力」、「リーダーシップ」、「コミュニケーション」など、自分の能力を伸ばすことのできる数多くの分野の研修を準備しています。また、eラーニング研修では、入庁後、新規採用職員が最優先で受講できる約200種類のメニューがあります。そのほか、自主研究グループへの活動支援なども行っています。

このほかにも、複雑化、多様化する行政需要及び医療需要に的確に対応できる優れた人材を育成していくためのさまざまな研修制度があります。

●新規採用職員研修

県職員としての第一歩を踏み出した新規採用職員に対して、公務員としての心構えや仕事をしていく上で必要な基本的知識を学ぶ研修を実施しています。

●新採グループアドバイザー制度

新規採用職員が県庁生活に円滑に適應できるようにするため、先輩職員がアドバイザーとして悩みや相談などに応じる制度があります。

●宮崎県病院局職員キャリアアップサポート事業（病院薬剤師）

がん薬物療法認定薬剤師や感染制御認定薬剤師などの育成・更新のための補助があります。

●業務に応じた各種研修（行政薬剤師）

業務知識習得のための研修を受けることができます。



認定薬剤師として 充実した仕事

守山さん

平成 24 年度入庁 県立宮崎病院

がん治療の1つの大きな柱であるがん薬物療法に薬剤師として貢献することを目的として、令和7年度にがん薬物療法認定薬剤師を取得しました。

治療導入時の説明や副作用マネジメント等を通して、患者さんひとりひとりの治療を専門性をもって支えることができます。またレジメン作成・管理に薬学的専門性をもって取り組むことで院内全体のがん薬物療法の安全性確保に貢献することができます。

がん薬物療法において患者さん個人から院内の安全性確保まで貢献できることがこの仕事の喜びと充実につながっています。

Q2 採用試験はどんな試験ですか？

人物試験（面接試験）を行います。

Q3 配属部署に関する希望を出すことができますか？

定期的に配属部署に関する希望等を伝えることができます。

特定の分野に限定されることなく、様々な部署で経験を積むことが重要と考えています。

Q4 35 歳、45 歳の平均的な年収を教えてください

35歳時点では手当込みで約610万円、45歳時点では約720万円です。

※扶養・住居、通勤手当が月25,000円、時間外勤務を月に10時間行った場合で、勤務状況が良好な場合の額です。



Q5 子育てと仕事は両立できますか？

子育てをしながら勤務している職員は多くいます。育児休業や育児短時間勤務制度等があり、育児をしながらキャリアを積むことが可能です。



子育てしながら 充実している仕事

杉尾さん

平成 24 年度入庁 都城保健所

コロナ禍の出産で制限はありましたが、配偶者出産休暇を活用し、入退院の付添いや立ち会い出産ができたことは、私にとって一生の思い出です。また、3ヶ月間の育児休業も取得しました。

育児と仕事の両立に不安を感じる方もいるかもしれませんが、当県には子の看護等休暇や部分休業など、子育てを支える福利厚生が充実しています。

仕事にやりがいを感じながら、子供と過ごす時間も大切にできる。そんな環境だからこそ、家庭でも精一杯、愛情を注いでいます。

WORK LIFE BALANCE

ワークライフバランス

宮崎県では、ワークライフバランスをサポートするさまざまな制度があります。

出産休暇（産前・産後）

出産前・出産後の休暇を取得できます。

男性職員の配偶者出産休暇

妻の出産時・入退院時の付き添いのために休暇を取得できます。

介護休暇・短期介護休暇

要介護者の介護のために休暇を取得することができます。

育児休業・育児短時間勤務

子が3歳までなら一定期間休業でき、未就学までなら勤務時間が短くなります。

子の看護等休暇・育児参加休暇

通常の年次有給休暇とは別に、子育てのために有給休暇を取得できます。

院内保育

県立病院においては、各病院に院内保育施設があります。

健康管理

職員の心と体の健康を守るため、次の事業を実施しています。また、希望者等への人間ドック、各種がん検診、歯科健診等を実施しています。

- ・定期健康診断
- ・健康指導
- ・健康教育
- ・ストレスチェック
- ・心と体の健康相談 等

共済制度

病気、けが、出産、休業などの際の給付や退職、障害、死亡に対する年金給付のほか、自動車や住宅などの取得に必要な資金の貸付けも行っています。

職員宿舍

職員宿舍（寮）が県内各地にあり、一定の条件により入居、入寮ができます。

スポーツ・レクリエーション

ソフトボール、バレーボールなどの球技大会やボウリング、運動会などのレクリエーション大会を行っています。

クラブ活動

サッカー、テニス、陸上などのスポーツクラブや音楽、英会話などの文化クラブがあり、活発に活動しています。

勤務時間

勤務時間は週 38 時間 45 分で、原則として月曜日から金曜日までの午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで（休憩時間を除く。）となっています。

休 暇

年次休暇は1年につき20日（入庁した年は15日）あり、その他に特別休暇等があります。

- ・夏季休暇
- ・結婚休暇
- ・出産休暇
- ・子の看護等休暇 等

新卒で入庁後 3 年目の場合の年収例

月額 総支給額
約 33 万円

内訳
●基本給 275,900 円
●通勤手当 約 13,000 円（平均額）
●住居手当 最大 28,000 円
その他、時間外手当等

期末・勤勉手当
（いわゆるボーナス）
約 130 万円

内訳
●期末・勤勉手当
6 月・12 月分
基本給 × 4.65 ヶ月

年間 約 520 万円

主な手当

扶養手当	扶養一人につき、中学生までの子は月 13,000 円 高校・大学生の子は月 18,000 円支給
住居手当	家賃月 60,000 円なら月 27,500 円支給
通勤手当	公共交通機関の場合は定期券代、 車で片道 10 km の場合は月 7,700 円を支給
単身赴任手当	月 30,000 円 + 加算額を支給
時間外勤務手当	月 22,000 円程度（10 時間程度の場合）
特殊勤務手当	勤務実績に応じて支給

※上記の時間外勤務手当は入庁後 3 年目の職員の場合の例



宮崎県／宮崎県病院局